

2017年4月6日 第209号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

「共謀罪」NO!



「共謀罪」審議入りに各地で懸念の声

「共謀罪」法案の廃案を求めて大集会



日比谷野外音楽堂で4月6日、「共謀罪」法案の廃案を求める大集会が開かれ、3,700人が参加、「共謀罪NO!」のプラカードを掲げ、「言論封じは許さない」「安倍政権の暴走止めよう」と声をあげました。集会終了後、国会まで請願デモをおこないました。

集会は、「共謀罪NO! 実行委員会」と「総がかり行動実行委員会」が共催し、会場に入りきれない参加者もでて「必ず廃案に持ち込もう」と決意を固めました。この日は、全国各地で反対の声が上がりました。

主催者あいさつした、弁護士の海渡雄一さんは、「市民の反対の声を封じ込め職権で審議入りした。この国は、戦争か平和かの岐路に立っている。絶対に負けられない。歴史に学び、法案の廃案をめざして最後までたたかおう」と力強くよびかけました。

学者や作家など5氏が発言しました。日本ペンクラブ専務理事で、ノンフィクション作家の吉岡忍さんは、「国民の思想の自由を奪う法律はいつも拡大解釈されると、歴史が証明している。私は共謀罪に反対します」と力を込めました。立憲デモクラシーの会の山口二郎さん（法政大学教授）は、「野党4党とも協力していく。必ず廃案に追い込み、安倍政権を倒す決意でたたかきましょう」と訴えまし

た。沖縄・一坪反戦地主会関東ブロックの青木初子さん、
安保関連法案に反対する学者の会の佐藤学さん、京都大
学・刑法学の高山佳奈さんが発言しました。

日本共産党の田村智子副委員長は、「ウソとごまかして



成立させようとする、
極めて危ない、違憲立
法は断じて許さない。

廃案しかない」と強調しました。民進党の有田芳生、社民党の福島
瑞穂、自由党の山本太郎、参院会派「沖縄の風」の伊波洋一の各参
院議員がスピーチ。「市民と野党が力を合わせて必ず廃案に追い込も
う」と呼びかけ、壇上に並んでプラカードを掲げました。

総がかり行動実行委員会の福山真劫共同代表は、共謀罪反対署名
を緊急に広げること、審議状況に応じて数字にわたる国会行動など
を呼びかけました。

集会終了後、参加者は、共謀罪国会提出は、戦争法や森友疑惑隠
しと一体、「安倍政権の暴走止めよう」「共謀罪は絶対廃案にしよう」
と、コールしながら官庁街を通り国会に向けてデモ行進しました。



「共謀罪」ストップ!・憲法の宣伝を広めましょう!

全労連は5月に「憲法闘争月間」にとりくみます。共謀罪創設反対、憲法施行70年憲法を守り生か
そうと街頭宣伝行動スポット原稿を作成しました。ご活用ください。